

本市の発展に尽力された 13氏、2団体を表彰

本市の発展に尽力された方々に表彰状と記念品をお贈りしました。表彰された方のお名前及び功績をご紹介します。

※年齢は10月1日現在

稚内市政功労者



なかじん けんいち

中陳 憲一さん(74歳)【会社役員・港5】

平成19年から平成30年まで、稚内地区水産加工業協同組合の代表理事組合長、平成26年から平成30年まで、北海道水産物加工協同組合連合会理事長、全国水産加工業協同組合連合会副会長理事を務められ、水産加工資源の安定供給や消費拡大、後継者育成などの活動を通じて、水産加工業の振興発展に多大な貢献をされました。

また、平成5年から現在まで、稚内水産廃棄物処理協同組合の理事長を務められ、水産廃棄物の衛生管理の普及促進と、平成23年からは、稚内市地方卸売市場買受人組合の組合長を務められ、他の模範

的な活動をされるとともに、業界の指導育成に尽力されました。

さらには、昭和58年から長きにわたり、稚内観光物産協会の監事、理事、会長を歴任されたほか、平成12年からは、わっかない産業クラスター研究会の副会長、平成26年から平成30年の4年間は北海道中小企業団体中央会の理事を務められ、本市の名産品の販路の拡大と市場の確立強化により地場産業の振興に努められるなど、市勢の発展に多大な貢献をされました。



いまむら こういち

今村 光壹さん(72歳)【会社役員・萩見4】

平成6年から27年間の長きにわたり、稚内商工会議所議員、常議員、副会頭を歴任され、平成13年から20年間にわたり、稚内商店会連合協議会専務理事、会長、理事を務められるなど、地域の事業者の総合的な発展を図り、地域経済の振興に多大な貢献をされました。

また、平成14年から20年間にわたり、北海道中小企業団体中央会宗谷支部副支部長を務められ、国や道並びに中小企業の支援機関との連携に尽力されました。

さらには、平成5年から28年間の長きにわたり、稚内自衛隊協力会幹事、副幹事長、副会長を歴任され、平成20年から13年間にわたり稚内警察官友の会理事、会長を歴任され、自衛隊や警察と市民との相互理解を図るための支援に尽力されているほか、平成11年から22年間にわたり稚内サハリンクラブ会長、平成15年から18年間にわたり稚内日口経済交流協会監事を務められ、ロシアとの経済発展に寄与されるなど、市勢の発展に多大な貢献をされました。



こさか てるお

小坂 輝雄さん(74歳)【会社役員・神奈川県】

平成21年から「東京稚内会」の会長を務められ、市内の中学校や高校に経験豊かな諸先輩会員を派遣する「ふるさと・子ども夢プロジェクト」を開催し、講話や交流により子どもたちに夢や希望を育む教育活動に尽力されました。

また、会員が稚内に帰郷する「ふるさと訪問ツアー」の開催のほか、「北海道フェアin代々木 北海道ふるさと会連合会産直フェア」にて、首都圏の方々に本市の特産品をPRするなど、首都圏と稚内を繋ぐ架け橋として、本市の産業振興に多大な貢献をさ

れました。

さらには、平成21年から現在にわたり、魚介類育成・養殖事業に関する実験と研究を通じて、ナマコとウニのふ化・放流を行い、本市の沿岸漁業の育成に取り組まれているほか、平成24年からは稚内珪藻土の研究と用途開発に取り組まれ、その固有の機能を活かして「室内温度の均一化」及び「抗菌・除菌効果」に関する特許を取得し、地域資源を活用した産業振興に尽力されるなど、市勢の発展に多大な貢献をされました。



にしもと よしつぐ

西本 美嗣さん(84歳)【会社役員・札幌市】

平成20年から13年間にわたり、全国樺太連盟の副会長、会長を歴任され、樺太からの引揚者とその子孫の支援や、樺太研究者に対する援助、記念碑・慰霊碑・遺跡の実情調査、樺太関係資料の移動展示会など多くの事業を実施され、本市と樺太の歴史の伝承に尽力されました。

また、平成29年には、同連盟として多額の寄附金と約2,000点におよぶ貴重な樺太関係の資料を本

市に寄贈され、樺太の記憶を継承する「稚内市樺太記念館」の開設に大きな役割を果たされました。

さらには、令和元年に、樺太の島影を望むことのできる稚内公園に、樺太に残る慰霊碑23基の存在を明記した「望郷の樺太」の碑を建立され、歴史の継承とともに観光振興に寄与されるなど、市勢の発展に多大な貢献をされました。

稚内市部門別功績者

地方自治

ささかわ ささいち

笹川 笹一さん(83歳)【無職・声問4】

平成9年から24年間の長きにわたり、声問町内会副会長、会長を歴任され、地域の特性をふまえながら住民の知恵やアイデアを活かす町内会活動に尽力され、持続性のある地域社会の実現に寄与されました。

また、平成18年から6年間、平成30年から3年間にわたり稚内市町内会連絡協議会の理事を務められるとともに、稚内市社会福祉協議会評議員、理事としても精力的に活動され、住民自治組織の振興発展に貢献された功績は多大であります。



地方自治

きまた ゆたか

木全 豊さん(83歳)【無職・潮見1】

平成21年から12年間にわたり、白樺町内会会長を務められ、環境美化、防犯・防災から文化活動に至るまで広範囲にわたり尽力され、子どもやお年寄りが健やかに暮らせる地域づくりに寄与されました。

また、平成26年から稚内市町内会連絡協議会理事、監事、副会長を歴任されるとともに、稚内市社会福祉協議会評議員、理事を務められ、町内会相互の親睦と交流を図り、地域住民の自治意識の確立と住民福祉の向上に貢献された功績は多大であります。

